

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

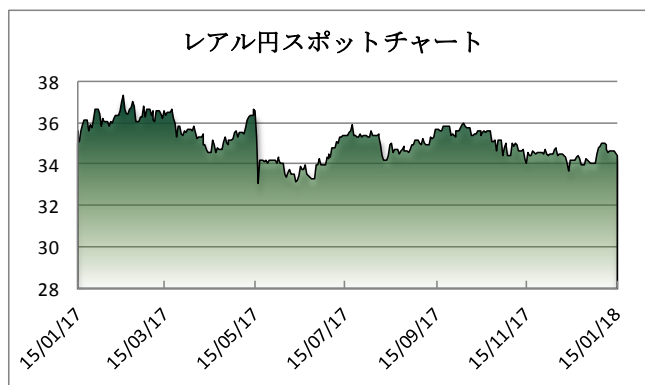
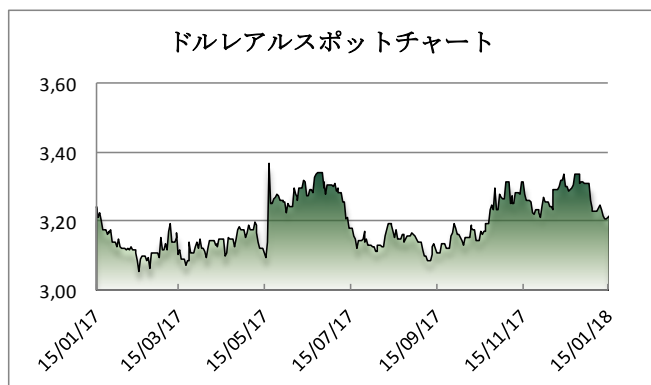
昨日のドルリアルスポット相場は、米格付会社S&Pによる格下げ公表後のリアル買い動きが継続し、一時3.19台前半までリアル高が進行。従来のレンジとして想定されていた3.20-3.33の下限を下回った。しかし、引けにかけてはグローバルなドル安にも一服感が出たことでドルの買戻しが優勢となり、3.21台半ばで取引を終えた。リアルがさらに買い進まれるには、24日に予定されているLula元大統領に対する控訴審判決を消化する必要があるとの見方がマーケットでは支配的となっている。なお、同元大統領の大統領選出馬について、PT(労働者党)指導者は、「金融安定化の脅威とはならず、投資家は同元大統領が勝利したとしてもナーバスになる必要はない」との見解を示している。Gleisi Hoffmann上院議員(PT幹部)はブルームバーグ社とのインタビューにおいて、①同元大統領は財政規律の立て直しにコミットするため、2回目の「国民への手紙」を準備している(2002年選挙選前にも、マーケットの懸念を鎮静化するため手紙を公表している)、②PTは現政権が進めている(年金改革を含む)改革に反対の姿勢を示しているが、改革自体の重要性は理解している、③但し、公的セクターの歳出を削減することで財政を立て直すことは可能である、などと発言した。

Temer大統領の側近、Carlos Marun氏はブラジルで記者団に対し、「国民は年金改革の重要性について理解を深めており、これが反対を示している議員にも浸透するであろう」との見解を示した。

マーケットデータ

Indicator		Unit	1月12日	1月15日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
リアル	対ドル	BRL	3,2055	3,2158	0,32%	-2,61%	3,1918	3,2917
	対円	JPY	34,64	34,37	-0,78%	0,57%	35,13	33,85
	対ユーロ	BRL	3,9052	3,9442	1,00%	1,59%	3,8531	3,9993
円	対ドル	JPY	111,06	110,54	-0,47%	-1,83%	110,33	113,39
	対ユーロ	JPY	135,50	135,56	0,04%	2,46%	133,06	136,64
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	79.349	79.752	0,51%	9,84%	79.847	76.403
CDS Brazil 5yrs		bps	145,60	145,21	-0,27%	-12,71%	161,93	144,39
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,84	9,90	0,61%	-4,70%	10,07	9,84
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,93	6,90	-0,43%	-0,65%	6,94	6,76
3 Months US Dollar Libor		%	1,7215	1,7215	0,00%	6,71%	1,7215	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	196,06	196,06	0,00%	6,25%	196,06	192,46

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。